

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年3月30日

【事業年度】 第89期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

【会社名】 ホッカホールディングス株式会社

【英訳名】 HOKKAN HOLDINGS LIMITED

【代表者の役職氏名】 取締役社長 工藤 常史

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号

【電話番号】 03(3213)5111(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 山崎 節昌

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号

【電話番号】 03(3213)5111(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 山崎 節昌

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
証券会員制法人札幌証券取引所
(札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成26年6月30日に提出いたしました第89期（自平成25年4月1日至平成26年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の連結財務諸表については重要性が乏しく、監査を受けていないため監査報告書は添付しておりません。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1)連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自:平成24年4月1日 至:平成25年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,691	115,510	1,587	166,789	192	166,981	-	166,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,761	-	4,441	16,203	-	16,203	16,203	-
計	61,453	115,510	6,028	182,992	192	183,184	16,203	166,981
セグメント利益又は損失 ()	1,759	4,373	160	6,294	286	6,007	1,070	4,937
セグメント資産	43,958	53,379	4,612	101,950	4,944	106,894	27,968	134,862
その他の項目								
減価償却費	3,691	4,337	98	8,127	119	8,246	19	8,226
減損損失	602	5	-	608	-	608	-	608
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,680	1,996	29	5,705	853	6,559	169	6,729

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業であります。

2 調整額は下記のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失()の調整額 1,070百万円には、セグメント間取引消去212百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,282百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額27,968百万円には、報告セグメントに配分していない全社資産80,002百万円及びセグメント間取引消去 52,033百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の長期投資資金(投資有価証券)等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額 19百万円には、未実現利益の調整額 135百万円、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費116百万円が含まれております。全社減価償却費は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額169百万円には、未実現利益の調整額等 51百万円、各報告セグメントに配分していない全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額220百万円が含まれております。全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。
- 3 セグメント利益又は損失()は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自：平成25年4月1日 至：平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	48,681	115,822	1,230	165,735	3,979	169,714	-	169,714
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,014	-	6,898	18,913	1,593	20,506	20,506	-
計	60,696	115,822	8,128	184,648	5,572	190,220	20,506	169,714
セグメント利益	310	4,125	185	4,621	211	4,833	1,067	3,765
セグメント資産	44,965	55,028	5,409	105,404	7,561	112,966	25,209	138,175
その他の項目								
減価償却費	3,663	3,679	90	7,433	402	7,835	36	7,871
減損損失	551	-	-	551	-	551	-	551
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,842	5,364	50	9,257	679	9,937	160	10,097

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業及び工場内運搬作業等の請負事業であります。

2 調整額は下記のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額 1,067百万円には、セグメント間取引消去211百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,278百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額25,209百万円には、報告セグメントに配分していない全社資産83,606百万円及びセグメント間取引消去 58,397百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の長期投資資金（投資有価証券）等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額36百万円には、未実現利益の調整額 117百万円、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費154百万円が含まれております。全社減価償却費は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額160百万円には、未実現利益の調整額等86百万円、各報告セグメントに配分していない全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額74百万円が含まれております。全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自:平成24年4月1日 至:平成25年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結 財務諸表 計上額 (注)3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	49,691	115,510	1,587	166,789	192	166,981	-	166,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,761	-	4,441	16,203	-	16,203	16,203	-
計	61,453	115,510	6,028	182,992	192	183,184	16,203	166,981
セグメント利益又は損失 ()	1,759	4,373	160	6,294	286	6,007	1,070	4,937
セグメント資産	62,038	53,386	4,611	120,036	4,944	124,980	9,882	134,862
その他の項目								
減価償却費	3,691	4,337	98	8,127	119	8,246	19	8,226
減損損失	602	5	-	608	-	608	-	608
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,680	1,996	29	5,705	853	6,559	169	6,729

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業であります。

2 調整額は下記のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失()の調整額 1,070百万円には、セグメント間取引消去212百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,282百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額9,882百万円には、報告セグメントに配分していない全社資産81,799百万円及びセグメント間取引消去 71,916百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の長期投資資金(投資有価証券)等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額 19百万円には、未実現利益の調整額 135百万円、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費116百万円が含まれております。全社減価償却費は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額169百万円には、未実現利益の調整額等 51百万円、各報告セグメントに配分していない全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額220百万円が含まれております。全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。
- 3 セグメント利益又は損失()は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自：平成25年4月1日 至：平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	容器 事業	充填 事業	機械製作 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	48,681	115,822	1,230	165,735	3,979	169,714	-	169,714
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,014	-	6,898	18,913	1,593	20,506	20,506	-
計	60,696	115,822	8,128	184,648	5,572	190,220	20,506	169,714
セグメント利益	310	4,125	185	4,621	211	4,833	1,067	3,765
セグメント資産	63,045	55,035	5,409	123,491	7,561	131,052	7,122	138,175
その他の項目								
減価償却費	3,663	3,679	90	7,433	402	7,835	36	7,871
減損損失	551	-	-	551	-	551	-	551
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,842	5,364	50	9,257	679	9,937	160	10,097

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業及び工場内運搬作業等の請負事業であります。

2 調整額は下記のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額 1,067百万円には、セグメント間取引消去211百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,278百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額7,122百万円には、報告セグメントに配分していない全社資産85,403百万円及びセグメント間取引消去 78,280百万円が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の長期投資資金(投資有価証券)等であります。
 - (3) 減価償却費の調整額36百万円には、未実現利益の調整額 117百万円、各報告セグメントに配分していない全社減価償却費154百万円が含まれております。全社減価償却費は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の減価償却費であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額160百万円には、未実現利益の調整額等86百万円、各報告セグメントに配分していない全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額74百万円が含まれております。全社の有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の有形固定資産及び無形固定資産の取得額であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。